

## 多機能型事業所「うきわく」 児童発達支援・放課後等デイサービス 自己評価 集約公開表

アンケート対象職員数合計 7/7名

公表日： 2023 年 3 月 1 日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	3	3	1		・運動スペースと勉強スペースが必要 →ワーク室(別室)の利用や床の色を変えて「静」・「運動」スペースで区別した
	②	職員の配置は適切である	1	6			・基準は満たしているが、不足している
	③	衛生面の管理が行き届いている	6	1			・消毒液を各所に配置し対応している ・使用した物品は使用后消毒している ・室内は常に換気を行っている
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	3	3		1	・広く職員が参画しているとは言い難い ・週1回、会議時間を設けて全員で情報共有できるよう調整している
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	6			1	
	⑥	自己評価の結果を公開している	5		1	1	・HPIに公表している
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	7				
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	6	1			・保護者様のご意見や当施設での状況を詳しくお伝えするため、個別支援計画は保護者様に負担のないよう調整し、可能な限り対面での面談で対応していく予定で調整中
	⑨	活動の計画をチームで行っている	6			1	
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	4	3			・個々のご利用状況に応じて活動が固定化しないよう企画している
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	2	4		1	・個々の課題設定までは出来ていないのが現状 会議を有効に使い設定していく
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	6	1			・利用者の特性に合わせて支援内容を何パターンか考え、柔軟に変更している
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	2			・朝礼でその日の支援内容は共有している
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	4			・記録を徹底し、支援の改善に繋げていきたい
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	6	1			・半期に1回はモニタリングを行い、個別支援計画の見直しを行っている
⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	2	4		1		

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6			1	
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	2	4		1	・保護者様の許可を得て連携している
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	1	5		1	・まだ具体的事実がない
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	3	1	1	・また連携の機会がない
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	6	1			・連絡帳でのやりとりは行っているが、不十分な印象 希望があれば定期的にお話しできる時間を作っていきたい
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	5	1		1	
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	6	1			
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	-	-	-		・コロナ対策のため本年度も開催が困難であった 来年度以降、徐々に行っていきたい
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7				
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	6	1			・週1回全体会議を行い、活動内容を調整している ・現状は週3回(児童は週1回)、Instagramの更新を行っている
	㉗	個人情報保護に十分注意している	7				
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	2		1	
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている		6		1	・移転して間もないので地域連携は不足している ・キッチンカーなど地域を巻き込んだ活動を開始した
非常時などの対応	⑳	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	4	2		1	・玄関掲示板に掲示している
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	6			1	・防災訓練は年3回実施している
	㉒	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	1		1	・毎月、各自「虐待防止チェックシート」を記入。年に1回、全体研修を行っている
	㉓	いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	4	2		1	・身体拘束の事例はない ・今後は保護者様に同意を得た上で計画していく
	㉔	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	4	2		1	・投薬が必要な場合は、予薬依頼書をお渡しし、医師による投与処方をご記入頂いてから、日々の投薬チェックを行う体制をとっている
	㉕	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	5	1		1	・日々のヒヤリハット事例を記録して綴り、職員内で事例を共有している